

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 4月 28日

住 所 さいたま市浦和区木崎2-15-11

県内企業等の名称 永劫建設株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 佐藤 政幸

永劫建設株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社の社是の一部である「皆さまに満足していただけるサービスの提供、地球環境に配慮した生活基盤づくりの推進が、企業の継続、発展につながる道である」は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものである。持続可能な地域社会づくりに適合するよう会社一丸となり、ひとりひとりの協力のもと下記指標の達成に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していく。

| 三側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 指 標 |
|-----|---|--|
| 環境 | リフォーム工事での環境配慮型への仕様変更や高断熱等性能向上による省エネ化。解体工事で発生する廃材の分別・リサイクル。 <2020年度末の数値> 省エネ仕様施工提案率:50% 廃材のリサイクル率:25% | <2030年に向けた指標> 省エネ仕様施工提案率70%、廃材のリサイクル率30% <取組開始3年後に向けた指標> 省エネ仕様施工提案率50%、廃材のリサイクル率30% |
| 社会 | さいたま緑のトラスト基金への協力 彩の国ロードサポート清掃美化活動の実施 <2020年度末の数値> 基金への寄付額:5万円 清掃美化活動:4回/年 | <2030年に向けた指標> 寄付額10万円、清掃美化活動12回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 寄付額7万円、清掃美化活動6回/年 |
| 経済 | 弊社の事業活動でもある建物調査において誠実・安全・正確・信頼度の高い成果を提供し建物被害による経済的損失の最小化 <2020年度末の数値> IoT導入による緻密な調査率:10% | <2030年に向けた指標> IoT導入による緻密な調査率40% <取組開始3年後に向けた指標> IoT導入による緻密な調査率20% |

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。